

# エコアクション21



## 環境経営レポート

第17期(2023年度)

対象期間 2023年8月1日 ~ 2024年7月31日



環境より儲けへ向かうのか！

(作成2024年11月11日)

信和建設 株式会社

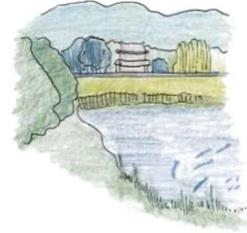


## 事業概要



長年、公共工事を手がけてきました。いのちを守り、健康で衛生的な暮らしを支える上下水道工事を主体に、ふるさとの町づくりに貢献していることを誇りにしています。

事業所及び代表者氏名 信和建設株式会社  
代表取締役 清水 義弘  
事業所所在地 本社 長野県長野市北長池1639-6  
事務所 長野県長野市青木島町大塚1351番地1  
事業創立年 昭和57年  
資本金 5,000万円  
環境管理責任者氏名 清水 義弘  
事務局 担当者 久保 照子  
担当者連絡先 TEL 026-283-5008  
FAX 026-283-5077  
E-mail: BCK01067@nifty.com



事業活動 特定建設業(土木工事業、舗装工事業、水道施設工事業、解体工事業)  
建設業許可 長野県知事(特一)第12857号  
(とび・土工、石工事、鋼構造物、しゅんせつ、塗装工事を含む)  
一般建設業許可 造園業  
長野市排水設備指定工事業 第392号  
産業廃棄物収集運搬業 許可 2008101785(長野県)  
有効年月日 令和10年1月20日  
許可車両 4tダンプトラック 2台  
(ダンプ以外の重機はリース)  
事業年度 8月1日~7月31日



### 認証・登録対象範囲

全組織・全活動・全社員が対象

\* 自社工事に関わる廃棄物の収集運搬のみであり、業として産業廃棄物の収集運搬は行っていないので、建設業者向けガイドラインで活動。

活動規模	単位	2021年度 (15期)	2022年度 (16期)	2023年度 (17期)
売上高	(百万円)	625	259	615
社員数	(人)	10	10	10
床面積*	m <sup>2</sup>	80m <sup>2</sup>	80m <sup>2</sup>	80m <sup>2</sup>
敷地面積*	m <sup>2</sup>	80m <sup>2</sup>	80m <sup>2</sup>	80m <sup>2</sup>

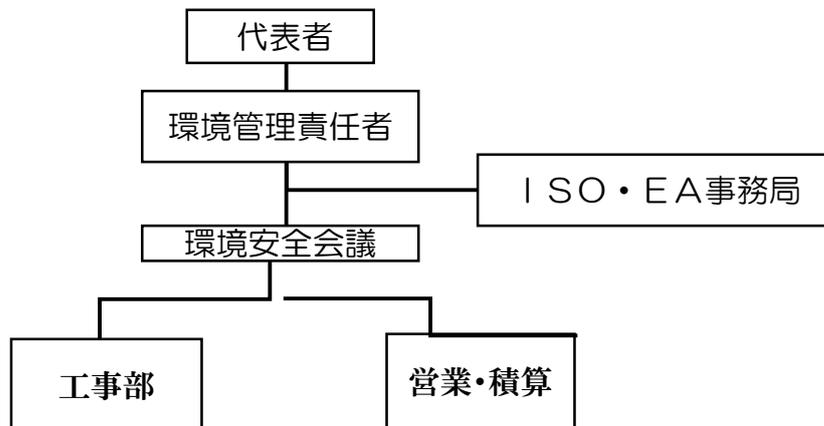
### その他の活動

- ISO90001 登録番号 4930 認証登録 2004年~
- ながのエコ・サークル 認定証交付番号 216 2009年 ゴールド・ランク 認証登録
- 長野県3R協定 協定番号 04-209013 認定開始 2013年~
- SDGs 推進企業登録番号 187 第4期 2020年~

1. 実施体制

1) 組織図

版：2024年11月11日

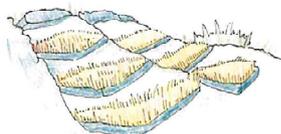


※ 各テーマ別のグループを結成、責任者を任命して、改善活動を推進

2) 責任及び権限

代表者	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境経営システムに関する全ての責任と運用についての権限を持つ。</li> <li>システムの構築・運用及び管理に必要な資源を用意する。</li> <li>環境方針の設定・見直し及び従業員へ伝達を行なう。</li> <li>代表者による全体の評価と見直しを実施する。</li> </ul>
管理責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>代表者に代わりシステムの構築・運用状況を監視、結果を代表者に報告する。</li> <li>推進委員会を定期的に関催し、活動内容と問題点の確認と改善を指示する。</li> <li>法規制等の取りまとめを行い、遵守状況をチェックする。</li> <li>環境目標を設定し、環境活動計画を確認し承認する。</li> <li>問題点の是正・予防処置に対する指示と改善や見直しに必要な処置を行う。</li> </ul>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の補佐、推進委員会の事務局。</li> <li>環境への負荷の自己チェック及び環境への取組の自己チェック原案の作成。</li> <li>環境目標・活動計画原案の作成及び実績の取りまとめ</li> <li>環境活動レポートの作成、公開（社内に備付けと地域事務局への送付）</li> <li>環境関連の外部コミュニケーションの窓口。</li> </ul>
推進委員会	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境管理責任者の指示のもと、環境経営システムの運用を行う。</li> <li>方針に基づき、目標及び活動計画の策定を行い、承認を得る。</li> <li>是正処置又は予防処置を実施、結果を環境管理責任者に報告する。</li> <li>関連法規、等及び最新情報の収集と実行、順守確認のまとめ及び管理。</li> <li>活動の実績結果を収集、環境管理責任者に報告する。</li> </ul>
部門責任者	<ul style="list-style-type: none"> <li>自部門に関連する環境目標及び環境活動計画の実施及び達成状況の報告。</li> <li>自部門の従業員に対する教育訓練の実施。</li> <li>特定された項目の手順書作成及び運用管理。</li> <li>緊急事態への対応のための手順書作成、テスト・訓練の実施と記録。</li> <li>自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施。</li> </ul>
全従業員	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境方針、環境目標を基本に定められた活動計画に従い業務を遂行する。</li> <li>環境負荷の低減、品質向上、安全の確保と業務改善の提案</li> <li>異常時、緊急時の報告</li> </ul>

# 環境経営方針



生命の源である地球が永遠であるように、  
全社をあげて環境保全に貢献します。

全社員が当社の土木構造物の施工活動の中で、理念に基づき、環境への負荷を削減するため、エコアクション21の環境経営システムを運用し、継続的に次ぎに挙げる取組みをしていきます。

## 活動目標

- (a) CO<sub>2</sub>発生を抑制するようエネルギーの無駄使い防止に努めます。
- (b) 産業廃棄物排出量の焼却率の抑制、リサイクルの向上に努めます。
- (c) 化学物質使用量の抑制・管理に努めます。
- (d) 事務所の節水、現場からの濁水の発生低減、適正処理に努めます。
- (e) 法規制その他要求事項を順守します。
- (f) 環境を配慮した創意・工夫に取り組みます。
- (g) 環境保全、教育活動を行い環境保全意識の向上に努めます。

この環境方針は社内及び現場事務所に掲示し、社員に周知するとともに地元住民の方々及び協力会社の方々にも理解を仰ぎ、必要に応じ公表する。



制定日 : 2012年 9月28日  
改定日 : 2022年 10月 1日

信和建設 株式会社

代表取締役

清水義弘



## 2 環境目標とその実績及び評価

### 年度ごとの経緯でみると

(単位 kg-CO <sub>2</sub> )	2021年度	2022年度	2023年度	前年度 比%	2023年 度評価	2024年度 目標
電力係数	0.379	0.379	0.379			0.379
電力	6,374	7,829	6,634	85	○	6,964
ガソリン	6,307	9,011	9,838	109	×	8,385
合計	12,681	16,840	16,472			15,349
CO <sub>2</sub> 総排出量	13,295	17,153	16,563			
杉の木換算 (本)※	950	1,225	1,183			1,096
水資源	19	20	18	使用の把握・適正処理		
一般廃棄物	0.19	0.15	0.22			
産業廃棄物(t)						
安定型	1,428	1,294	1,615			
管理型	166.0	156.0	12.0			
産廃計	1,594	1,450	1,627			

※  
直径10cmの杉の木が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>の量を156kgとした場合の本数。

電力係数出典： 2020年 中部電力二酸化炭素調整後排出係数 0.379kg/kWhを使用（3年間固定）

### CO<sub>2</sub>発生の抑制・省エネ

電気使用量は、昨年比15%減。現場の電気使用減少が主な要因。現場の工期に左右される。

### 水資源

正常範囲内。

### 廃棄物

現場でのリサイクル率は安定型、管理型とも100%再生。混廃を差し引いてリサイクル率99%

### グリーン購入

文房具類は約75%グリーン購入。コピー機、プリンターのカートリッジは、リサイクルはシステム化しており、配達と同時に引き取りをしてもらっているため、100%のリサイクル率である。

### 材料の適正使用

設計数値VS実施は2%以内で正常値。

### 環境保全への取り組み

- 防災・復旧関連工事は6件中3件であった。
- 1月にSDGsの実績を報告。

### 3 短期及び中期計画

		単位	2021年度 a	2022年度 b	2023年度 c	a+b+c÷3 平均	2024年度 目標	2025年度 目標	2026年度 目標
電力									
	使用量	kwh	16,819	20,658	18,504	18,660	18,660	18,660	18,660
	CO2排出量	kg	6,374	7,829	6,634	6,946	6,946	6,946	6,946
ガソリン									
	使用量	ℓ	2,717	3,884	4,240	3,614	3,614	3,614	3,614
	CO2排出量	kg	6,307	9,011	9,838	8,385	8,385	8,385	8,385
<b>CO2排出量合計 A</b>			13,295	17,153	16,563	15,670	15,670	15,670	15,670
水資源									
	使用量	m <sup>3</sup>	18.0	20.0	18.0	19			
一般廃棄物	可燃ごみ								
		t	0.19	0.15	0.22	0.19			
	リサイクル率	%	93	98	93	95			
産業廃棄物	安定型産廃								
		t	1,428	1,294	1,615	1,446			
	管理型産廃								
		t	166.0	156.0	12.0	111.33			
	リサイクル率	%	100.0	100.0	100.0				
	建設発生土	t	13,904	7,499	1,627	7,677			

※ 目標値は3年間固定

#### 4 環境経営計画及び実施のチェック表（2023度分）

PLAN					DO	CHECK			ACTION
項目	環境目標	実施責任者	実施担当者	実施期間	具体行動	実績を確認	何時	評価 (良○ 一部改善△ 改善×)	対策
a	CO <sub>2</sub> 発生抑制・省資源・省エネ	管責	全員	毎日	電気・OA機器・照明を使用しない時はスイッチを切る、残業削減	電力使用量	1回/年	○	
		管責	全員	通年	文書の電子化への対応範囲を広げる(IT技術の向上)	しゅん工書類ファイル	しゅん工毎	○	
		管責	全員	通年	両面、集約型機能を活用した印刷・コピー	紙使用量	1回/年	○	
		管責	全員	通年	アイドリングをしない(現場見える化)	ガソリン使用量	1回/年	○	
		管責	代人	施工中	現場での再生材料の適正使用	使用数量対比表	1回/年	○	
b	産廃焼却率抑制	管責	総務	年度末	マニフェスト交付枚数、排出量の報告とその周知 3R協定による、排出予定量の表示 処理施設視察及び報告	報告書、議事録	1回/年 排出量表示は 現場毎1回	○	
c	化学物質抑制	管責	代人	施工中	アスファルト乳剤の使用量の抑制・適正管理	使用数量対比表(1%台以内)	1回/年	○	
		管責	代人	施工中	アスファルト乳剤の飛散防止の現場確認	安全パトロール点検記録・報告書	1回/月	○	
d	水質汚濁防止	管責	代人	施工中	上下水道工事での断水防止	条件提示書、安全パトロール点検記録	1回/月	該当なし	
		管責	管責・代人	施工中	油漏れでの水質・土壌汚染防止のため緊急時対応訓練を行う	緊急事態対応訓練記録	工事毎原則1回	実施	
e	グリーン購入	管責	管責・代人	施工中	設計の必要に応じて県産材を使用	設計図書、仕様書、施工計画書	工事毎随時	該当なし	
f	法規制順守	管責	管責	通年	法規制登録簿の更新・環境関連情報の更新	法規制登録簿の見直し、更新	毎年7月末	実施	
g	創意工夫	管責	代人	随時	工事成績評価の高い事例の共有化	工事成績評定・竣工検査報告・創意工夫	しゅん工毎	実施	
h	環境保全意識向上・教育	管責	代人	随時	環境・安全会議での啓蒙教育	環境・安全会議議事録	1回/月	実施	

## 5 環境経営計画及び実施のチェック表（2024度分）

PLAN					DO	CHECK			ACTION
項目	環境目標	実施責任者	実施担当者	実施期間	具体行動	実績を確認	何時	評価 (良○ 一部改善△ 改善×)	対策
a	CO <sub>2</sub> 発生抑制・省資源・省エネ	管責	全員	毎日	電気・OA機器・照明を使用しない時はスイッチを切る、残業削減	電力使用量(事務所及び現場)	1回/年		
		管責	全員	通年	文書の電子化への対応範囲を広げる(IT技術の向上)	しゅん工書類ファイル	しゅん工毎		
		管責	全員	通年	両面、集約型機能を活用した印刷・コピー	紙使用量	1回/年		
		管責	全員	通年	アイドリングをしない(現場見える化)	ガソリン使用量	1回/年		
		管責	代人	施工中	現場での再生材料の適正使用	使用数量対比表	1回/年		
b	リサイクル 産廃焼却率抑	管責	総務	年度末	マニフェスト交付枚数、排出量の報告とその周知 3R協定による、排出予定量の表示 処理施設視察及び報告	報告書、議事録	1回/年 排出量表示は現場毎1回		
c	化学物質抑	管責	代人	施工中	アスファルト乳剤の使用量の抑制・適正管理	使用数量対比表(1%台以内)	1回/年		
		管責	代人	施工中	アスファルト乳剤の飛散防止の現場確認	安全パトロール点検記録・報告書	1回/月		
d	水質汚濁防止	管責	代人	施工中	上下水道工事での断水防止	条件提示書、安全パトロール点検記録	1回/月		
		管責	管責・代人	施工中	油漏れでの水質・土壌汚染防止のため緊急時対応訓練を行う	緊急事態対応訓練記録	工事毎原則1回		
e	グリーン購入	管責	管責・代人	施工中	設計の必要に応じて県産材を使用	設計図書、仕様書、施工計画書	工事毎随時		
f	法規制順守	管責	管責	通年	法規制登録簿の更新・環境関連情報の更新	法規制登録簿の見直し、更新	毎年7月末		
g	創意工夫	管責	代人	随時	工事成績評価の高い事例の共有化	工事成績評定・竣工検査報告・創意工夫	しゅん工毎		
h	環境保全意識向上・教育	管責	代人	随時	環境・安全会議での啓蒙教育	環境・安全会議議事録	1回/月		

## 6 環境関連法規等の違反、訴訟の有無及び環境コミュニケーション

### 適用となる主な環境関連法規(下記に表記)

環境管理責任者が中心となり法規制等の順守状況についてチェックを行い、創業以来、2024年7月31日現在までは問題のないことを確認しました。また、関係当局より違反の指摘は過去3年間ありません。



評価日 : 2024年10月1日)

法令(条例含む)等の名称	適用項目	適用	評価	評価内容
廃棄物処理法	産業廃棄物・一般廃棄物処理	○	○	・マニフェストの適正管理 ・産廃処理委託契約の締結と実態適正 ・行政官庁への報告実施 (マニフェスト交付状況報告書、多量排出事業者計画書・実績報告書) ・現場の産廃保管掲示実施 ・水銀使用製品の適正処理
オフロード法	特殊自動車への排出ガス規制	○	○	排ガス規制バックホーの適正使用の確認
道路交通法	自動車の振動、過積載の規制	○	○	・過積載等の現場での確認
フロン排出抑制法	解体工事、機器管理者	○	○	・解体前記録保存 ・事務所用エアコンの点検
水質汚濁防止法	公共用水域の環境保全	○	○	・汚濁水の適正処理の有効性の確認
騒音規制法	長野市の条例による	○	○	・届出の実施
振動規制法	ブレーカーの建設作業	○	該当なし	
指定副産物利用促進に係る法律	指定副産物(コンクリート塊、建設発生土、アスファルト等の種類ごとの利用)	○	○	・資源再利用計画・実施の確認
建設リサイクル法	工作物に関する工事(土木工事等500万以上)の解体改修工事の再資源促進、使用	○	○	・工事請負契約前の書類提出の確認
消防法	少量危険物貯蔵の届出	○	○	・現場の保管状況の確認
労働安全衛生法	社員の労働安全と健康保持	○	○	・毎月の安全会議、現場パトロールにて確認 ・健康診断の100% 実施 ・有所見者のフォローアップ
騒音規正法に基づく特定建設作業に伴う規制に関する基準	バックホーなどの建設作業	○	○	・長野市条例の特定建設作業の届け状況を確認
長野市火災予防条例	軽油タンクの貯蔵制限と届出	○	○	・現場の保管状況の確認

### 環境コミュニケーションその他

- ・第16期の環境活動レポート配布
- ・廃プラポスター掲示
- ・SDGs進捗 2024年1月報告・公開

## 7 代表者の見直し

### 全体評価

環境への取組は適切に実施されているか	塩尻送水施設耐震管布施工事他防災・災害復旧関連工事が元請工事6件中3件であった。
環境経営システムが有効に機能しているか	経年変化の監視等、有効に機能している。

### 見直しの結果

	変更の必要性	内容
環境経営方針	無	
環境目標	無	
環境経営計画	無	
その他環境経営システムの要素	無	

前年度に比べ売上増。防災・災害復旧の工事も増加し、昨年同様引き続き、リスクと機会の取り組みが実現している。

今期は元請工事6件中4件が堆積土の撤去などの災害復旧関連が多かった。残念ながら、そのうち2件の工事は工事成績に反映されなかったが、他工事は80点以上の評価を得た。

入札物件のほぼ100%が総合評価方式となっているため、工事成績点は大きな比率を占めるため、引き続きしゅん工書類の完成度をあげること。

水道、舗装修繕、地すべり・災害復旧など、環境保全と直結しており、ライフラインを支える者として、引き続き仕事に励みたい。

手戻りのない仕事、同じ時間でも成果のあがる仕事の仕方を考え、効率よく仕上げていくことが、環境負荷の低減につながることを、再度認識すること。



信和建設 株式会社  
代表取締役 清水 義弘